



2026年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月9日

上場会社名 株式会社フェリシモ 上場取引所 東

コード番号 3396 URL <https://www.felissimo.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）矢崎 和彦

問合せ先責任者 （役職名）取締役 経営企画室長 （氏名）宮本 孝一 TEL 078-325-5555

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第3四半期の連結業績（2025年3月1日～2025年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年2月期第3四半期	百万円 21,551	% 0.3	百万円 197	% —	百万円 391	% —	百万円 328	% —
2025年2月期第3四半期	21,480	△1.8	△151	—	△31	—	△113	—

(注) 包括利益 2026年2月期第3四半期 324百万円 (−%) 2025年2月期第3四半期 △131百万円 (−%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
2026年2月期第3四半期	円 銭 46.08	円 銭 —
2025年2月期第3四半期	△15.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年2月期第3四半期	百万円 28,949	百万円 19,488	% 67.3
2025年2月期	28,889	19,271	66.7

(参考) 自己資本 2026年2月期第3四半期 19,488百万円 2025年2月期 19,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年2月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 15.00
2026年2月期	—	0.00	—	—	—
2026年2月期（予想）				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円 30,531	% 3.7	百万円 137	% 94.1	百万円 243	% 7.3	百万円 179	% 31.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年2月期3Q	9,543,500株	2025年2月期	10,043,500株
------------	------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年2月期3Q	2,420,914株	2025年2月期	2,920,914株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年2月期3Q	7,122,586株	2025年2月期3Q	7,122,586株
------------	------------	------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無（任意）

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2 「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年3月1日～2025年11月30日）におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商政策による影響が見られたほか、物価上昇の長期化による個人消費への下押しリスク、金融資本市場の変動など、依然として先行きには注意が必要な状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは経営理念である「しあわせ社会学の確立と実践」に基づき、長期的な視点から「顧客基盤の拡大」、「顧客との継続的な関係育成」、「第2の収益の柱の育成」の3点を重点テーマとして、持続的な成長基盤の確立に向けた取り組みを継続してまいりました。2026年2月期を「成長軌道確立期」と位置づけ、収益力のさらなる向上による増収増益を目指しております。

当第3四半期連結累計期間の業績概況につきましては、収益性の改善を重視した取り組みが着実に成果を上げました。中核事業である定期便事業においては、のべ顧客数が計画未達により売上高が前年同期を下回ったものの、個別のブランドでは収益に好調な動きも見られました。手づくり支援事業「Couturier（クチュリエ）」は、SNSを活用した施策により若年層の新規顧客獲得が進み、売上高が前年を上回りました。また、主力ファッション事業を中心に、企画・生産・販売が密接に連動した運用体制を強化しました。具体的には、売れ筋商品の需要予測に基づき、ヒットの予見性が高い商品を中心とした効率による原価低減と販売力の向上を両立させたことで、売上総利益の押し上げに大きく寄与しました。

新規事業領域におきましては、自治体が取り組む子育て支援事業の受託をはじめ、取引先事業者が出品・出稿できる「FELISSIMO PARTNERS（フェリシモ パートナーズ）」での取扱商品数の増加と販売強化、神戸ポートタワー事業での著名なアーティストやキャラクターとのコラボレーション企画等が奏功し、前年同期と比べ売上高を伸ばしました。

これらの活動の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの売上高は21,551百万円（前年同期比0.3%増）となり、売上総利益は11,842百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、販売計画の見直し等により広告費が前年同期を下回り、11,645百万円（前年同期比1.1%減）となりました。これらの結果、営業利益は197百万円（前年同期は営業損失151百万円）となりました。

営業外損益におきましては、受取利息や円安進行に伴う為替差益等の営業外収益を194百万円計上した結果、経常利益は391百万円（前年同期は経常損失31百万円）となりました。税金等調整前四半期純利益は391百万円（前年同期は税金等調整前四半期純損失104百万円）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は328百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失113百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ60百万円増加し、28,949百万円となりました。これは主に売掛金が375百万円、有価証券が299百万円、商品が375百万円及び投資有価証券が214百万円それぞれ増加したことに対し、現金及び預金が428百万円及び長期預金が500百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ157百万円減少し、9,460百万円となりました。これは主に買掛金が153百万円及び賞与引当金が154百万円それぞれ増加したことに対し、電子記録債務が302百万円及び支払信託が385百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ217百万円増加し、19,488百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を328百万円計上したこと及び利益剰余金の配当106百万円を行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期通期連結業績予想につきましては、2025年4月8日に開示いたしました前回予想からの修正はありません。当社の事業活動や経営成績に影響を及ぼすおそれが生じた場合は速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	9,511	9,082
売掛金	2,950	3,325
有価証券	—	299
信託受益権	6	—
商品	4,515	4,891
貯蔵品	58	61
その他	481	519
貸倒引当金	△29	△30
流动資産合計	17,494	18,149
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,345	4,286
土地	1,950	1,950
その他（純額）	389	290
有形固定資産合計	6,684	6,527
無形固定資産	1,782	1,659
投資その他の資産		
投資有価証券	2,136	2,351
長期預金	500	—
その他	290	262
投資その他の資産合計	2,926	2,613
固定資産合計	11,394	10,800
資産合計	28,889	28,949
負債の部		
流动負債		
買掛金	1,138	1,292
電子記録債務	3,045	2,743
支払信託	385	—
未払金	1,193	1,304
未払法人税等	56	77
賞与引当金	149	304
その他の引当金	79	81
その他	883	990
流动負債合計	6,932	6,794
固定負債		
退職給付に係る負債	2,389	2,374
その他	296	292
固定負債合計	2,686	2,666
負債合計	9,618	9,460

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,868	1,868
資本剰余金	4,841	4,841
利益剰余金	15,089	14,820
自己株式	△2,862	△2,372
株主資本合計	18,938	19,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	24
繰延ヘッジ損益	△11	24
退職給付に係る調整累計額	330	281
その他の包括利益累計額合計	332	329
純資産合計	19,271	19,488
負債純資産合計	28,889	28,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
売上高	21,480	21,551
売上原価	9,853	9,708
売上総利益	11,626	11,842
販売費及び一般管理費	11,777	11,645
営業利益又は営業損失(△)	△151	197
営業外収益		
受取利息	73	82
受取家賃	4	4
為替差益	21	80
受取補償金	1	1
その他	19	24
営業外収益合計	120	194
営業外費用		
その他	0	0
営業外費用合計	0	0
経常利益又は経常損失(△)	△31	391
特別利益		
投資有価証券売却益	2	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
投資有価証券評価損	70	—
関係会社株式評価損	4	—
特別損失合計	75	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△104	391
法人税、住民税及び事業税	8	63
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△113	328
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△113	328

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△113	328
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	10
繰延ヘッジ損益	△12	35
退職給付に係る調整額	△0	△49
その他の包括利益合計	△18	△3
四半期包括利益	△131	324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△131	324

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、服飾・服飾雑貨及び生活関連品を中心とした通信販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年4月17日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づく自己株式の消却を行うことを決議し、2025年5月29日付で自己株式を500,000株消却いたしました。

これにより、利益剰余金が489百万円、自己株式が489百万円それぞれ減少しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年11月30日)
減価償却費	638百万円	651百万円